



10月園だより



ようとう保育園
TEL028-612-2461
2019年9月30日

晴れわたる青い空に、きれいな白い雲、空の高さに秋の訪れを感じます。子どもたちも、園庭の草木や、出会う虫たちから季節の移ろいを感じているようです。

10月1日は、「衣替えの日」です。朝夕の送迎時は肌寒さを感じますが、日中は暖かく元気に戸外あそびを楽しんでいますので、調節しやすい衣服のご用意をお願いします。また、この機会にサイズや記名の確認をお願いします。

※行事・活動の様子はホームページ「ようとう保育園」【ブログ】【ギャラリー】に掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

- 10日 ふじ組保育参観
 - 16日 ふじ組遠足
 - 17日 さくら組遠足
 - 18日 誕生会
 - 25日 避難訓練
 - 31日 つばめ組保育参観
(生活発表会)
- ※22日(火)は、即位礼正殿の儀が行われる祝日です。休日保育登録者のみ保育



クラスの様子

つくし組

涼くなってきて戸外あそびや散歩を楽しむ姿が多くなりました。園庭では芝山をハイハイで登ろうとしたり、自分でカップに砂を入れたり、好きなあそびを楽しんでいます。

低月齢児も一緒に園庭であそべるようになり、砂を握ったり、落としたりと砂の感触を味わっています。室内でも活動範囲がどんどん広がり、探索活動が活発になっています。

〈ねらい〉

保育士や友だちとあそびながら、身近な自然に触れることを楽しむ。

たんぽぽ組

高月齢児は、保育士だけでなく、友だち同士での言葉のやり取りも多くなってきました。名前を呼び掛けたり、「〇〇だね」「いっしょだね」とお友だちと一緒にすることが嬉しい！という気持ちを共有したりしています。低月齢児も少しずつ二語文が出るようになってきて、「〇〇いた〜!」と楽しそうに伝えてくれます。

戸外あそびでは、泥団子を作ろうとしたり、ポックリに挑戦してみたりと、年上の子の真似をしてたくさん刺激を受けながら、興味を広げています。

〈ねらい〉

秋の快適な気候の中で、体を十分に動かして遊べるようにする。

つばめ組

「むっくりくまさん」や「おおかみさん」を戸外やひろばで楽しんでいる子どもたち。くま、おおかみ役の保育士から必死に逃げる子、つかまることを楽しんでいる子、単純な鬼ごっこあそびでも一人ひとりの個性が出ていて面白く感じます。

室内では、パズルやひも通しなどを集中してやっています。手先が器用になり、完成させるまでのスピードも速くなりました。一人ひとりのやりたい気持ちを受け止め、静と動の活動を上手に取り入れ楽しんでいきたいと思っています。

〈ねらい〉

秋の自然に触れながら戸外で保育士や友だちと一緒に体を動かしてあそぶことを楽しむ。

うぐいす組

年長さんや年中さんの真似をして泥だんごづくりや朝顔の花や葉っぱを使っての色水あそび。室内では、色画用紙を使ってじゃばら折りやバッグ作りと、毎日、年上の子や友だち同士でたくさんの刺激を受けて過ごしているうぐいす組の子どもたちです。

保育参観では、じゃんけん列車や戸外でのホイップ泡あそびを楽しみ、子どもたちや保護者の方々の素敵な笑顔を見ることができました。ありがとうございました。

〈ねらい〉

秋の自然に興味や関心を持ち、ごっこあそびや簡単なルールのあるあそびを楽しむ。

ふじ組

戸外で鬼ごっこや泥あそびを楽しむ子どもたち。「明日もやろうね!」と毎日を楽しみにしている姿が見られます。運動あそびでは、一人ひとりが意欲的に取り組んでおり、できるようになった喜びを共に感じています。

ふじ組では、夏の野菜に引き続き、秋の野菜を制作しました。さつまいもを作って焼き芋ごっこをしたり、さくら組に果物狩りに行ったりと秋の味覚を堪能しました。

〈ねらい〉

秋の自然に気づき、興味や関心を持って見たり触れたり、あそびに取り入れていく。

さくら組

「一人でお泊りするの初めて!」「ドキドキしちゃう」と心をワクワクさせていた子どもたち。グループごとにお買い物をしたり、食材を切ったり、みんなで力を合わせて作った豚汁とおにぎりは格別だったようでほぼ完食していました。夜のお楽しみタイム!! 5つのミッションをクリアして宝をゲット。お泊り保育を経験したことでひとまわり成長した姿が見られました。

スポーツの秋。一人ひとり目標を持って、鉄棒や跳び箱などいろいろな運動あそびに挑戦していこうと思います。

〈ねらい〉

運動あそびの幅を広げ、少し難しいことにも挑戦しながら、体を動かしてあそぶことを楽しむ。